

Keio University



東村山三田会 Vol.13

発行人：給田俊哉 編集人：東村山三田会会報編集委員会

2022年新年を迎えて

会長 給田 俊哉

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、コロナ禍の微妙な動きの中ではありますが、ご家族とご一緒に2022年という新たな年をお元気に迎えられたことと思います。

当会現執行部にとり2021年度は発足4年目を迎えての期間ですが、2020年春より続くコロナ禍で、誠に残念ながら、計画しておりました、これまでの行事をこの2年近く中止・縮小せざるを得ない結果となりました。

そのような中、当会が掲げる活動目的の一つである社会貢献の一環として、連合三田会への3万円の寄付、恒例のDuoの会のコンサートへの経済的・人的サポートを行いました。Duoの会では、昨年10月31日に無観客コンサートを実施致しました。Duoの会の趣旨は、「地元の子供たちにも生の演奏を届けたい、気楽にクラシック音楽を聴いて楽しんで欲しい」にあります。コロナ禍では大人は無論のこと、子供たちの安全面を考慮し無観客開催とし、その代わり、ソプラノ、ピアノ、ヴァイオリンの演奏はすべて動画記録をしたうえで、後日YouTubeにて多くの皆様にお楽しみ頂くこととした次第です。今月中には公開の予定でありますのでもう少しお待ちください。



会員同士の交流・親睦をご家族と共に図る意味では、昨年12月18日にご存知のとおり、クリスマスパーティーを開催しご出席の方々のお元気な姿にお会いする事が出来ました。従来と異なり、会食制限が有りましたが、ご出席の皆様には美味しい仕出し弁当をお持ち帰り頂くことで対応し、恒例の豪華景品多数のビンゴゲームと、Duoの会の上野亜依さんのピアノ伴奏で、クリスマスにふさわしい6曲を、ソプラノの上野菜摘さんと一緒に私もヴァイオリン参加させて頂きました。

社会情勢としては、日本に於けるオミクロン株の新たな脅威が今後どのように変わっていくのか全く予断が許されない中、とにかくワクチンの3回接種の加速、新たな治療薬の開発・使用促進、引き続きの個々人のコロナ禍防衛策の励行を通じてこの難関を乗り切ることが不可欠だと思います。

其のうえで、2022年の当会活動については是非とも各種同好会活動・行事を地道に実現し当会の維持発展に繋げたいものです。

最後になりますが、会員の皆様におかれましては、どうぞご家族を含めてくれぐれもご健康維持に努めて頂き、明るく元気な生活を実現されますようお願い申し上げます。

又、当会へのご理解、ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

2021 年度 Xmas パーティー

ほぼ2年間にわたり、コロナで多くの行事・企画を行なうことができませんでしたが、2021年12月18日にやっと、「Xmasパーティー」を開催することができました。

今年は、会員20名、準会員3名、家族4名、デュオの会5名、合計32名の方に参加いただきました。近隣三田会、稲門会の幹部の方のご招待は見送りました。

会場の「サンパルネホール」での飲食が制限されており、食事・アルコールの提供ができないため、通常よりも1時間ほど短縮したパーティーとなりました。

給田会長にご挨拶をいただいてパーティーの開演です。

食事・アルコールが無いので懇談の時間を設けず、いきなりビンゴ大会を始めます。賞品は、いつものシクラメン、ポインセチアに加え、2年分の慶應グッズ、お酒、お菓子など、たくさん準備いたしました。

ビンゴの揃った方から賞品を選んでいきますが、今年は、お酒と可愛いぬいぐるみ「KEIOベア」の気が高かったようです。ただ、やはりアルコール抜きでのビンゴ大会はいささか盛り上がり欠け、淡々と進行されていった印象でした。

ビンゴ大会終了後、デュオの会のソプラノ・ピアノと給田会長のヴァイオリン演奏を楽しみました。曲目は、クリスマスにちなんだ選曲が多く、親しみやすい内容でした。

デュオの会は三田会のイベントに何回も出演をお願いしていますが、やはり、生で聴くソプラノ・演奏は特別で素敵です。

最後に若き血を合唱し、その時だけマスクを外しての集合写真を撮りお開きとなりました。

飲食ができない代わりにオードブルのお弁当を用意して、帰りにお持ち帰りいただきました。



<田中 康之 記>

デュオの会コンサートはYouTubeで

記念すべき第10回デュオの会コンサートは、10月31日（日）に開催を予定でしたが、コロナ感染が急拡大が予想されたため、無観客で演奏し、後日YouTubeで配信することになりました。

（1月下旬配信予定）

例年通り8月中旬にチラシの原案を作成しましたが、その頃の東京都の感染者数は5千人台に急増、医療はひっ迫状況となり、冷静に開催の是非を検討した結果、YouTubeでの配信を決定しました。

チケット販売の負担はなくなりましたが、撮影方法などの検討すべき事項が加わりました。

ところが、演奏日のひと月前頃から感染者数は急速に減少、当日の感染者数はなんと21名、傍から見ると「何で中止したの？」と言う感じになってしまいました。

当日は、例年のように受付作業や会場案内もないため、会長は演奏者として、私は写真撮影と雑用で参加しましたが、無観客ならではの位置から撮影することができましたので、写真を掲載します。

- 1枚目 演奏中に会長のズボン吊が外れました
- 2枚目 普段はこの位置からは撮れません
- 3枚目 グランドピアノの中が見られます
- 4枚目 ピアノの屋根に反射像が写っています

ビデオ撮りは、固定設置のビデオ撮影画像と手持ちビデオ撮影の画像から作り上げますが、曲を知らないと上手な編成はできないようです。

観客がないので精神的に楽に演奏できると思ったのですが、取り直しが数回ありました。

失敗は許されないとというプレッシャーがあるほうが演奏家にとっては良いのかもしれませんが。

今回は、シューベルト、カッチーニ、バルトーク、中田義直、シベリウス、ドビュッシー、ブラームス等いろいろな作曲者が登場しますので是非YouTubeでご覧ください。

<齊藤 忠義 記>



同好会通信♪

☆慶美会(スケッチ同好会)☆ (7名)

【世話役 清水英男 (S38年卒) 連絡先 hidshim@jt.ejnet.ne.jp TEL 090-2655-9231】

2020年を最後に、コロナ禍のもと慶美会も休会状態が続いています。

慶美会の仲間と会えない中、哀しいお知らせが届きました。同好会の最初からの仲間でした大滝さんご逝去されたとのこと。とても残念で悲しいことでした。只々、ご冥福を祈るばかりです。

大滝さんには、皆の憩いの場、「ぼっ蔵」で飲みながら色々教わり、お話をして頂きました。

絵に関しては、ありのままを描くのではなく、想像の世界や架空のモチーフを入れることによる楽しみ方、料理については、蕎麦の作り方等料理についてもお詳しく、会話を楽しませてくれました。

大滝さんは、油絵だけではなく、マンガも好きで、そしてイラストもピカイチ！ 年賀状では、家族親戚の皆が揃っている似顔絵のイラストもお書きになりました。

私が浜松に1年半、単身赴任中のときは、浜松の名所等お勧めの spot を教えて頂きました。

まだまだ、色々お話を聞きたかったです。まだ信じられません。でも絵を通して大滝さんとお知り合いになれたことは、私の財産になっています。感謝。

2022年、慶美会も再始動したいです。大先輩でもある佐藤先生、千保先生、綺麗な色使いをされる堀川さん、そして当会のお世話をして頂き、白の魔術師の清水さんと温かい場所で絵を描き、「ぼっ蔵」で絵の感想会？楽しみにしております。また、今年度より新しくお二人の方からの入会希望があるとのこと、お会いできることを楽しみにしております。(私は一番の若輩者ですが(笑))

私の近況ですが、相変わらず、通勤生活です。愛猫と仲良く暮らしております。

通勤なので読書量は増えてます。ここ2年読んでいる作家は「原田マハ」、自称、原田マハ党です。

原田マハは出生地は小平市です。キュレータでもあったので美術、絵画にも造詣が深いです。美術系以外でも映画になっている「キネマの神様」、「総理の夫」など引き出しの多い作家でお勧めです！

また、万年筆、ガラスペンに興味がわき、ガラスペンで絵を描いたりしてチャレンジしています。万年筆もガラスペンも文房具でもあるけど工芸品ですね。(美文字の練習もしています)

アコースティックギターは中断中、習いに行こうかと。囲碁も中断。2月からはテレワークが多くなるので、絵も含めて自由な時間が増えますね。

2022年、コロナも落ち着き、皆が元気で会えることを楽しみにしております。

<細川 晃 記>

☆俳句同好会☆ (9名)

【世話役 佐藤嘉江子 (S57 年卒) 連絡先 kae_ztjz@yahoo.co.jp TEL 090-1734-7582

1 月末の句会のお題は「春近し」。まだまだ寒さ厳しい折に、春を思い、その兆しを日々のあちらこちらに探すのは心弾むものです。手元にある歳時記で「春近し」を引くと、子季語は「春隣」と「春遠からじ」。例句を見ると、冒頭に次の三句が並んでいます。

玄関に縄跳びの縄春近し 皆川盤水
手囲ひの湯茶のみどりも春近き 岡本眸
叱られて目をつぶる猫春隣 久保田万太郎

玄関や茶の間や縁側に潜んでいる季節のうつろいの面影を、十七音の短いしらべから春風のようにふっと感じるひととき。ああこんなにも日常は豊かだったのだと気づかされるのが、毎月の句会の醍醐味です。歳時記の例句をさらに読み進めると、昔の暮らしぶりが彷彿となる句も。

井戸水に杉の香まじる春隣 福田甲子雄
春隣古地図は川を太く描き 友岡子郷

俳句は、いにしえの人々が大切にしてきた日本の文化がぎゅっと圧縮されたタイムカプセル。句を味わうと、ゆっくりと解凍され、目の前に蘇ります。

「春近し」の例句の最後には、この一句。

またたきて春遠からじ湖北の灯 遠藤若狭男

句を口ずさめば、ステイホームでも心は遙か遠くへさすらいことが叶います。春の足音に耳を澄ませながら、俳句の扉を開けてみてはいかがでしょうか。

湧き水のかそけき音や寒菹	丸女
掛けもちの使ひはしりや年の暮	千枝子
寒波きぬ街は変らぬ人の渦	凡水
青天にふたつ紅さす木守柿	弦六
友逝くも変らぬ尾瀬の草紅葉	岳徒
揺ぎなき男の歩み日傘かな	蓑
指折りつ色香待つらむ梅蕾	俊哉
たまゆらの幹に映ろふ影紅葉	正典
斑紋の山女の衣淵に映え	栗丸
かなかなや耳遠き叔父残されて	かえる

<丸 洋子 記>

☆あるいて三田会東村山☆ (15名)

【世話役 鈴木 実 (S49 年卒) 連絡先 minoru_s@1975.jukuin.keio.ac.jp TEL 090-6539-8336】

秋のウォーキング報告

誰が晴れ男なのか、晴れ女なのかは不明ですが、11月5日(金)は絶好のウォーキング日和でした。

2020年10月以来およそ1年ぶりの歩く会の活動となった今回のコースは「野火止用水を巡って平林寺を訪ねる」という秋の紅葉と名刹を訪れる約6キロの行程。

JR武蔵野線の新座駅に集合したのは女性2名、男性4名のあわせて6名。平林寺を春から秋にかけ2回訪れたという会員の桂さんが案内をしてくれました。(実施の直前にはわざわざ下見まで)

江戸初期に川越藩主松平伊豆守信綱が、野火止台地の開拓者に飲料水を供給するため玉川上水から分水した全長2.4kmの用水路が野火止用水。

小平市、東村山市、清瀬市を経て新座市に至る用水は東京都の歴史環境保全地域に指定されている。

新座駅から20分ほど歩くと野火止公園へ、正面に野火止緑道が伸び、せせらぎの音を聞き、早めの紅葉を觀賞し、路地販売の野菜を買ったりして、小一時間で平林寺に到着。

野火止用水は平林寺に分水をしている。

平林寺は臨済宗妙心寺派の禅刹で専門道場のある修行の場。茅葺屋根の総門と山門、仏殿、中門は埼玉県の重要文化財に指定されている。

約13万坪の武蔵野の雑木林は国の天然記念物に指定されている。

伽藍の奥には大河内松平家歴代の廟所がある。

墓地の一角には電気王の松永安左衛門の墓があり、電気研究所の土地が慶應義塾に寄付され、慶應志木高校が設立されたという縁が。

平林寺をゆっくり巡ったあと、野火止用水の支流平林寺堀の築堤を歩き、関越自動車道の上を超えて本多緑道を歩くこと30分、新座市総合体育館に到着。

昼食は感染予防のため各自が弁当を持参、体育館前のベンチに2組3人ずつに分かれて座っての黙食、マスク雑談と休憩。

休憩後10分ほど歩いてバス停へ、発車時刻の数分前に到着するという桂ガイドの絶妙な時間配分。

しかし時刻表通りにバスは来ず、20分ほど待って到着したバスに乗ること10分、西武池袋線東久留米駅に到着。ここでの解散となりました。



<鈴木 実 記>

☆ボウリング同好会☆ (15名)

【世話役 給田俊哉 (S43年卒) 連絡先 t.taida-vn@i.softbank.jp TEL 090-6540-3927】

2021年オリンピックパラリンピックが開催された年でしたが、コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言も出されてしまい、ボウリングの会が開催できたのは、11月12月のわずか二回でありました。

久しぶりのボウリングではありましたが、自分も含め参加者の皆さんが元気で何よりでした。感覚を取り戻しつつ楽しんで出来ました。今年は毎月開催されることを願っていますが、オミクロン株感染増加の懸念があり、どうなることでしょうか。一日も早く終息し元の日常生活が出来る事を祈念致します。

最後に11月のボウリングで私はなんと自己最高171を出しました。(スコアボード見てください!)

珍しい事なので報告します。

皆さん今年も宜しくお願いします。

<田崎三千男 記>



☆麻雀同好会☆ (18名)

【世話役 田中康之 (S52年卒) 連絡先 vvtanaka@m7.gyao.ne.jp TEL 080-6528-0202】

コロナの影響で1年7か月休会していましたが、10月に8人でトライアルし、安全を確認しました。

11月から本格開始、待ち焦がれていた12人のメンバーが久々の再会となりました。

なんと2か月連続で飯塚 武彦さんが連勝です。

「優勝を狙って頑張るぞ」との意気込みでしたが、新年を迎えてから日本にもオミクロン株の市中感染が広がり、東京の感染者数もあつという間に1ケタから3ケタへ増加し、この記事作成中に田中さんから1月中止のメールが舞い込みました。

早い決断ですが、がっかりです。

<斉藤 忠義 記>



☆ゴルフ同好会☆ (14名)

【世話役 阿蘇 秀男 (S49年卒) 連絡先 nadeshiko.aso.1710@jcom.home.ne.jp】

コロナ禍により活動休止中

☆カラオケ同好会☆ (20名)

【世話役 齊藤 忠義 (S44年卒) 連絡先 yasaka_kumegawa@yahoo.co.jp TEL 090-7005-9959】

コロナ禍により活動休止中

☆食べあるかい?(ケルメの会)☆ (20名)

【世話役 櫻井正廣 (S46年卒) 連絡先 msgemini30@gmail.com TEL 090-1767-1617】

コロナ禍により活動休止中

☆今後の活動の予定☆

2022年03月19日 第14回誕生会

2022年04月16日 第8回定期総会

☆会員の情報☆

会員数 80名 (1月1日現在)

退会会員 大滝恒雄さん (ご逝去)、坂井敏夫さん

会員通信 原稿募集!!

会員の皆様からの原稿や写真を募集致します。テーマは「塾、東村山」を始め、特に限定は致しません。掲載の可否は役員会で決定致します。誌面の都合上写真の取舍選択を含め若干の手直しをお任せ頂きたいと存じます。文字数は200~400程度で「氏名、卒年、学部」を添えて次の応募先に応募してください。

郵 送：〒189-0014 東村山市本町3-9-10 東村山三田会 会員通信 原稿応募係 廣田眞一

メール：higasimurayama_mitakai@yahoo.co.jp

ホームページ 投稿募集!!

同様に、ホームページ掲載する会員の皆様からの原稿や写真を募集しています。

字数や写真枚数の制限は会報より大きく、かなり自由な表現が可能です。

投稿される方は、ホームページ担当 (田中) までご連絡ください。

メール：vvtanaka@m7.gyao.ne.jp

編集委員 廣田眞一・齊藤忠義・田中康之